

経過報告書

嘉悦大学教授・高橋洋一様

今般は、高橋様の著書『中国GDPの大嘘』の本文中に、金森俊樹氏の「幻冬舎ゴールドオンライン」掲載記事を引用する際、それを明示する作業を怠り、大変ご迷惑をおかけいたしました。読者が興味を示す項目を補強すべく、当該のテーマを高橋様にご提案し、粗原稿を確認していただいた際、「必ず出所を明確に掲示する」という指示を受けていました。実際、そのご指示に従い、「週刊現代」の記事などについては正確に引用を明記しましたが、上記金森氏の記事のみ、引用の明示を怠りました。改めて、ここに深くお詫び申し上げます。そして、現在に至るまでの経過をご報告いたします。

- ① 2016年4月20日 『中国GDPの大嘘』の発行。
- ② 2016年7月22日 「幻冬舎ゴールドオンライン」代表社員より問題箇所を指摘する書簡が到着。すぐに高橋様にも報告して謝罪。
- ③ 2016年7月27日 編集部のミス伝えるべく、書簡を返信。「幻冬舎ゴールドオンライン」を通じて金森氏への面会と謝罪を要請しました。
- ④ ③以降、3回、書簡のやり取りを行いました。金森氏のご要望のうち「市場からの製品の回収」については、取次様や書店様にも多大なるご迷惑をおかけすることを鑑み、実行しかねる旨ご報告いたしました。そして大至急、デジタル版の改訂作業を行い、該当箇所の引用を明示し、9月27日から配信いたしました。また紙の本については、次回の重版で同様の改訂を行うことになっておりますが、これも金森氏に伝達いたしました。
- ⑤ 2016年10月12日 「幻冬舎ゴールドオンライン」の会議室にて、かねてから何度も要望していた金森氏との面談が実現。講談社第一事業局局長・柿島一暢とともに、直接、お詫びいたしました。同日、高橋様にも面談の内容をお伝えし、改めてお詫びいたしました。
- ⑥ 2016年10月19日 「幻冬舎ゴールドオンライン」代表社員より、今後の講談社の対応を尋ねるメールが届きましたが、過去の事例に照らし合わせ、今回のケースでは、金森氏への謝罪と上記の改訂作業をもって出版社としての対応は終了させていただく旨、返信いたしました。

以上が、金森俊樹氏が「幻冬舎ゴールドオンライン」にご自身の所感を配信されるまでの経過です。繰り返しになりますが、今回の問題の責任は、すべて編集部にあります。高橋様や関係各所にご迷惑をおかけいたしましたことに対し、再び深謝いたします。

2016年10月31日

講談社第一事業局企画部担当部長

間瀬 隆

